

日本と朝鮮

愛知版

No.473

2023.7



* 今月の花 ほおの木

「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないやうに」
(日本国憲法前文)

2023

あいち・平和のための戦争展



地図を読みやすくして本にしました。会場で販売します



蘇る!空襲で燃える前の 栄^(錦三)と大須の姿

～戦時下名古屋の防空防火改修区域見取図～

とき

8月10日(木)～13日(日)

10:00～17:00 (入場受付は終了30分前まで)

ところ

市民ギャラリー矢田

(パンテリンドーム北側)
地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車
1番出口を南へ徒歩5分

HP
sensoten.net

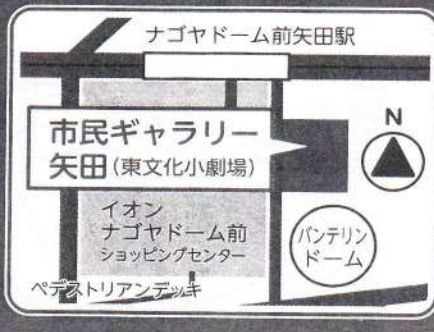


入場料

一般 500円 高校生以下、
障がい者(介助者含む) 無料

感染症対策へのお願い

- マスク着用をお願いします。
- 入場時に手指の消毒などにご協力ください
- 検温にご協力ください。37.5℃以上の入場はお断りします。



2023 あいち・平和のための戦争展実行委員会

〒461-0004 名古屋市東区葵1-22-26民主会館4F 電話052-931-0070



日朝協会の展示コーナー

展示内容①戦災・空襲死者命簿(氏名のみ)〔パネル表示〕

②厚生労働省行政文書『戦没者等援護関係資料・総動員関係死亡者名簿』

(愛知県関連)〔開示されたコピー綴り 十一冊〕 記載項目には、「死亡した

者の氏名」ことに、「生年月日」「除籍時の本籍地」「死亡時の住所」「徴用関係」令書を受

けた年月日/令書を受けこれにより当該事業場に就業開始した年月日/徴用を解除された

年月日」「死亡の原因となった受傷の病」年月日時/場所/原因」「死亡の状況」年月日時

場所」備考」



今年の見どころ



日時: 8月13日(日) 11:00~

民族芸能まんまる企画公演 “太鼓よ響け いのちつなぐうた”

~「みんながまんまる笑顔になりますように」「まんまるな人のわ、平和のわが広がっていきますように」と願いを込めた太鼓・踊り・うたの舞台~
〈演目〉獅子舞・みのり囃子・詩の朗読 ほか
前売り券あり お申込み: 080-5296-4154(まんまる企画)



日時: 8月13日(日) 13:30~

講演: 「軍拡増税でいいの? ~ 防衛費倍増が国民負担に~」

半田 滋さん(ジャーナリスト)

「専守防衛」をかなぐり捨て、敵基地攻撃能力を保有しようとする「安保三文書」。その実態に防衛ジャーナリスト半田滋さんが迫ります。



今年の見どころ

日本兵が撮った日中戦争一村瀬守保写真パネル展

一兵士として従軍した、村瀬氏が残した貴重な戦時の写真を展示します。日中戦争における戦争のリアルを伝えます。

戦争と軍用動物

軍馬、軍犬、軍鳩などの軍用動物が戦時中、どのように扱われていたかという実態に迫ります。

瀬戸市顕霊誌にみる戦没者

1175名の記録

明治から太平洋戦争まで戦没した軍人、軍属1175名の記録を展示し、戦争の実相に迫ります。

振り込み用紙がついています

「平和のための戦争展」
を支える募金に
ご協力ください



戦争展とは・・・
県内の、戦争の実態を掘り起こし、記録している団体や、戦争に反対する活動に取り組んでいる平和団体などで実行委員会を結成し、開催しています。それらの団体が過去の戦争だけでなく現代の戦争についても展示しています。

戦争の悲惨さを次世代へ

日時：**8月12日(土)** 10:30~
**豊川海軍工廠供養塔と
 高校生たち**

戦争遺跡の保存運動で先頭にたった豊川高校教諭であり、「豊川海軍工廠を保存する会」会長の伊藤泰正さんからとりくみの紹介。県下各地で行われる高校生の平和活動の報告も行われます。



日時：**8月12日(土)** 12:20~

講演：**「いま沖縄で起こっていること」**

講師：**北上田 源さん** (琉球大准教授、沖縄平和ネットワーク事務局長、平和ガイド)
 米軍基地・施設の約70%が集中する沖縄。米兵による事件、事故。そして辺野古では米軍の新基地建設が行われています。「いま沖縄で起こっていること」をお話しいたします。

戦争展ピースステージプログラム

市民ギャラリー 第4展示室

東文化小劇場

8/10(木)	8/11(金・祝)	8/12(土)	8/13(日)
<p>● 11:30~12:30 「[新しい戦前]にしないため、戦没者遺族が語る~平和のバトンを受け取って!!」 (平和遺族会)</p> <p>● 13:00~14:00 トークセッション 「九条のところで『戦争と平和』~全世界の市民が平和のうちに生存するために」 (日本ユーラシア協会 愛知県連合会)</p> <p>● 14:30~15:30 「戦争に反対したお坊さん」 (大東仁さん 真宗大谷派圓光寺住職)</p> <p>● 16:00~17:00 「南京大虐殺」 (ノーモア南京名古屋の会)</p>	<p>● 10:30~11:30 「蘇る空襲で燃える前の名古屋の姿と名古屋空襲」 (名古屋空襲研究会)</p> <p>● 12:00~13:00 「女性と戦争」 一子どもを戦場に送りたくない! 対談 吉川春子(元参議院議員) 水野磯子(すすめる会代表) (日本軍「慰安婦」解決すすめる会・愛知)</p> <p>● 13:30~14:30 三上智恵監督新作 「沖縄、再び戦場へ」(仮) スピンオフ作品 上映会 (あいち沖縄会議)</p> <p>● 15:00~17:00 つくられた「台湾有事」~米中対立の中での日本のあり方~ (日中友好協会愛知県連合会) 有料企画</p>	<p>● 10:30~11:50 「豊川海軍工廠供養塔と高校生たち」 (中高生向け戦争展をめぐす懇談会)</p> <p>● 12:20~14:20 講演「いま沖縄で起こっていること」 講師：北上田 源さん (琉球大学)(実行委員会企画) 有料企画</p> <p>● 14:50~16:50 「関東大震災100年、記憶・継承されるべき真実」 「鉛売り具學永」著者 金鐘洙さん講演会 (「韓国併合」100年東海行動) 有料企画</p>	<p>● 11:00~11:40 “太鼓よ響け いのちつなぐた” (民族芸能まんまる企画) 有料企画</p> <p>● 11:50~12:30 被爆体験(愛友会)</p> <p>● 13:30~15:30 講演「軍拡増税でいいの? ~防衛費倍増が国民負担に~」 半田 滋さん (防衛ジャーナリスト) (アジア太平洋戦争を忘れない実行委員会) 有料企画</p>

みなさんの参加をお待ちしています。

※有料企画は、戦争展入場料以外に500円がかかります



農業科学技術 のタイムリーな 学習の進展

咸鏡南道正平郡の独山里党
委員会は、連の労働者と農業
労働者の間で科学的な農業ス
タイルを確立するのに良い仕
事をしていく。

まず第一に、李党委員会は、
初心者労働者が農業科学技術
をタイムリーに学ぶことを奨
励し、作業部会や細分化への
科学的指導が徹底的に保証さ
れるようにします。

委員会はまた、トラクター
ドライバーが技術学習に対す
る態度を修正するための高い
要件を提起し、学習プロセス
が技術スキルのレベルを向上
させる良い機会であることを
保証します。

同時に、リアンのすべての
ワーキンググループの技術者
と水田水管理労働者に新しい
農業科学技術の知識を広める
プロジェクトがタイムリーに
組織され、米やその他の作物
の非排水管理を科学技術要件
に従って実行できるようにな
ります。

李党委員会によって組み立
てられ、精力的に推進されて
いる農業科学技術の学習は、
リアンの労働者と農業労働者
が科学的農業の優位性を深く
認識し、より多くを学ぶため
に積極的に努力する良い機会
です。

リアンの労働者と農業労働
者は、国の米毒の責任者であ
るという意識を維持してきま
したが、現在、科学技術学習
の精神をより徹底的に構築し
ています。

地方での着実 な拡大

共和国のさまざまな地域の
農業部門の労働者と労働者
は、彼らの業績を拡大し続け
ています。
市、郡の農業指導機関は、

穀物生産目標の占領を人民経
済発展のための十二の重要な
高地の最初のものとして位置
づけ、農業労働者の熱意を積
極的に喚起し、金玉城に集団
的革新を生み出すという党中
央委員会の高尚な意図を支持
している。

東林郡の農村では、キム・
マギが激しく追い出されてい
ます。

農業従事者は、高い目標を
設定し、蒸しの品質と速度を
確保することによって、彼らの仕事
を利用していません。パフォー
マンズの向上に沿って、軍は
詳細な銃評価プロジェクトを
実施することにより、国民の
働きたいという願望を奨励し
続けています。

文徳郡では、スケジュール
を確実に実行するために、蒸
しと使用率を上げる合理的な
手段を備えています。農業労
働者は金三三の意義と重要性
を深く認識し、社会主義競争
を積極的に実施し、日々確実
に計画を実行している。彼ら
の献身的な努力のおかげで、
軍は昨年よりもはるかに早く

田んぼの収穫を終えました。
アナック郡は、大水や雨風
による被害を最小限に抑える
ための対策を講じています
が、キムマギを見失っていま
せん。

農業労働者は、日常的に蒸
し作業を行う責任がありま
す。農村部のボランティアも
助け合い、リードし合ってお
り、海藻ではなく土を縛る本
物の農家の姿勢で丁寧な仕事
をしています。

私たちは、クムヤクんのキ
ムマギのパフォーマンスを常
に改善しています。

労働者は、郊外の砲撃まで
数回キムマギを定性的に実行
するという目標を設定し、組
織作業を徹底的に実行しまし
た。農業従事者は、水田にい
くら肥料を散布しても、蒸気
が濃ければ効果が増すことが
できず、霧や蒸しが残らない
ようにしていると言います。

誇り高い業績で七〇周年を
輝かせようとする世界中の農
業部門の労働者と労働者の高
揚した熱意のおかげで、キム
マギのパフォーマンスは上昇
し続けています。



韓国 制憲節を迎えて

日本企業の免責のために国民の 血税で韓国司法府との喧嘩を始 めた尹錫悦政権を糾弾する

日本被告企業の盾を買って出た尹錫悦（ユン・ソンニョル）政権の歩みだが、もう眼を開けては見られない有り様である。尹錫悦政権は一体、誰のために働く政権なのか、と尋ねずには居られない。

第三者弁済を拒否している強制動員被害者の債券を消滅させるために、裁判所へ「判決金」の供託を申請した尹錫悦政府は、裁判所から続々と出される「不受理」処分を直面して、供託の有効性を争うため、再び「異議申立」に出た。

政府は今日五日、梁錦徳（ヤン・クムドク）さんの債権と関連して、「判決金」の供託

を「不受理」処分した光州地方裁判所に異議申立を提起したのに続き、十四日故朴海玉（パク・ヘオク）さんの遺族を対象に、「判決金」の供託を提起したが、「不受理」処分を受けた全州地方裁判所に、再び異議申立を提起した。

韓国民法第四六九条は、「債務の弁済は第三者でもできる。しかし債務の性質、または当事者の意思表示で、第三者弁済を許容しない時はそうでない。利害関係のない第三者は、債務者の意思に反して返済することはできない。」と規定している。

まず、「供託」はそれ自体で、強制動員被害者の債券消

滅を企てる政権の暴挙である。言い換えれば、加害者である日本の被告企業から謝罪と正当な賠償を受けようとする被害者と遺族の意味を無視し、強制的な方法を通じてこの問題に終止符を打とうとするものである。

（韓国）外交部の説明によれば、市民団体が第三者弁済を拒否している被害者を支援するための募金運動を本格化させたことも、供託を提起した背景として言及している。これは一体、誰のためにしているのか、尋ねざるを得ない。日本の被告企業の賠償責任を免責させるために、韓国政府がなぜ、ここまでしなければならぬのか？ 加害者であ

る日本政府及び日本被告企業には、たったひと言も口にしなかつた尹錫悦政府が、逆に被害者の正当な権利を踏みこむために、こんな事までしなければならぬか？

さらに開いた口が塞がらないのは、尹錫悦政府の破廉恥加減だ。最小限の良心さえあれば、日本の被告企業の責任を免責させるために、民法の規定すらも無視して無理矢理供託を試みたあげく、裁判所からつき返されたことを恥ずかしく思わなければならぬ。

強調するが、裁判所が出された加害者の賠償責任判決を、無茶なことに被害国が代わりに引き受けるケースが、この世のどこにあるだろうか？ これが果たして大韓民国の憲法精神で、これが尹錫悦政権が強調する法治なのか？

ところが自粛しても足りない局面なのに、これが不服で再び「異議申立」に出るなど、

そんな無謀な度胸と執念は、
一体誰のためのものなのか？

政府が「異議申請に乗り出したのは、ひとりで被害者の
正当な権利を踏みにじるため
に、死に物狂いの決断で終え
させるという宣言である。マ
スコミ報道によるとこのため
に政府は、最高裁判事出身の
ミン・ヨンイル弁護士、李明
博政府の青瓦台(大統領官邸)

法務秘書官を務めたカン・フ
ン弁護士など、八人の豪華な
弁護団まで立てたと確認され
た。

そのお金は当然、国民の血
税である。言い換えれば、韓
国民の血税で豪華に弁護団
を立てて、日本の被告企業の
賠償責任を免せるために、韓
国の司法府と闘うというので
ある。まさに驚天動地すべき

事だ。

日本には限りなくペコペコ
して、逆に今度は韓国の司法
府を相手にハチマキを締めて
決起するというのか？ 日本
の被告企業の賠償責任を免せ
るために、強制動員被害者と
闘うだけでは足りずに、次は
行政府が韓国の司法府と闘う
と言う尹錫悦政府は、一体誰
のための政府なのか？ これ

だから尹錫悦政府が、日本政
府の「龍山支所」という罵声
が聞こえて来るのではないの
か！
憲法記念日を迎えて、尹錫
悦政府の反憲法的、反人権的、
反民族的態度を強く糾弾す
る！

二〇二三年七月十七日
韓日歴史正義平和行動

【李洋秀氏・訳】

解説

「判決金支給」情報

「拒否」明快な梁錦徳
さんらとは別件です

韓国外交部は七月十二日、
日帝強制動員被害者支援財団
が、政府の示した解決方法を
受け入れた被害者の中に事情
上、判決金を受領することが
できなかった被害者一人の遺
族二人に十二日 判決金と遅
延利子を支給した、と明らか
にしました。
結論から申し上げれば、こ
の件は「判決金」を拒否して
いる四人とは無関係の話で

理解を助けるために説明さ
せていただきます。

外交部の今日の発表内容
は、二〇一八年十一月二十九
日 韓国大法院の勤労挺身隊事
件に関する日本・三菱重工業に
対する判決宣告中、被害当事
者である梁錦徳ハルモ二など
の場合とは別の、遺族で訴訟
に参加した故金中坤氏に関わ
る「債権」事情です。
この訴訟の原告は全部で五
人で、四人は直接の被害者(梁

錦徳、金性珠、朴海玉、李東
連)、一人は遺族(金中坤)で
した。

原告金中坤氏の場合、光州
スチャン小学校卒業後、三菱
重工業名古屋航空機製作所に
動員されて、一九四四年一二
月七日、東南海地震により、
現場で死亡した故金淳禮(中
坤氏の妹)、及び同じ時期、
同現場に動員されていた故金
福禮(中坤氏の配偶者)の、被
害者二人の遺族資格で訴訟に
参加しました。(金中坤氏は、
妹とともに動員されてから帰
つて来た妹の友達である金福
禮と結婚)
ところで、原告金中坤氏が
大法院判決後に死亡(二〇一
九年一月二五日)し、その遺
族が皆相続権を持つようにな

りました。
特に地震で死亡した金淳禮
と関連、原告金中坤を始めと
して、金中坤の姉妹も相続権
を持つており、姉妹中には海
外に居住する方まであるな
ど、あれこれと二〇一八年の
大法院判決と関連した相続権
を持つ方が皆で四七人にもな
ります。

確認された四五人は「判決
金」を各々の持分によつて受
領しましたが、残り二人はこ
の間所在を確認することがで
きず、未払い状態にあったも
ので、今日(七月十一日)支給
したと判断されます。
二〇二三年七月十二日
社団法人日帝強制動員市民
の会

歴史の心

第6講 朝鮮国とシルクロード その2

金宗鎮

菩提去何嚴淨一切佛制云何承事一切如來云
 何續行一切佛法持善財童子頂禮其足地无
 般希殿動瞻仰歸還而去
 大方廣佛花嚴經入法界品第六之十四
 今持善財童子位大願精進力救護一切衆生花
 神所見彼夜夜神在大衆中普現一切宮殿摩尼
 五藏獅子之聲普現法界國土摩尼寶網殊妙
 其上現日月星宿影像身時善財童子見如是

華嚴經論から



鳥毛立女屏風から



円仁像

新羅の日本貿易、「正倉院」の宝物

白村江の戦いによって、新羅と日本は一時、敵対関係にあつたが、新羅の張保阜の唐・新羅・日本の海路を支配した影響力もあつて、貿易が開始されるようになった。

『張保阜が活動した9世紀に至り、日本国王は八〇四年に黄金三〇〇両を新羅へ贈つて、和親の締結を埒し、同時に貿易の取引を行うことを要請した。』

『八四〇年に青海鎮大使張保阜は日本の九州大宰府に使臣を派遣して貿易関係を結ぶことを提案した』(『朝鮮の絹とシルクロード』曹喜勝)

新羅の日本への輸出品は、「正倉院」の宝物を通じて、その一端をうかがい知ることが出来る。「正倉院」の西域文物が、新羅によって日本へ伝来したこと等が、「鳥毛立女屏風」(鳥の毛で作った女人の立像と屏風)の下紙が新

羅人の書物であることが、明らかになることによって、最近明らかになった。

すなわち、日本史学界で論議された諸説が、あつけなく、新羅からの西域物産であつたことが判明した。

正倉院の中に保存されてきた華嚴經論の仏教典に、新羅の村落関係の文書が下紙に付着していたので、その出所も明らかにされた。「日本史」は従来はカシミアから伝来と記述したが、新羅からの伝来と判明して、その「国際性」の実体にいささか気落ちしている。

張弓福(？)八四一年)と円仁

張弓福は、唐の科擧の武科に合格、三〇代で少将にまで昇進した。帰国した後、新羅王から清海鎮の大使に任命され、一万の兵を授けられた。唐の海賊を取り締まり、東シナ海を制する。東は日本の博多から西は唐の福建までの海域を制する。

総会のお知らせ

会員の皆さん、猛暑お見舞い申し上げます。日韓両国政府は、「第三者弁済」という大法院判決と被害者をなおざりにする方便で、日韓関係の「修復・改善」を強行しました。この元凶は、日本の「朝鮮半島」植民地支配による加害責任を頑として否定する安倍政治ですが、それに加担する御用学者やマスメディアなどによる日本社会に蔓延する歴史改竄主義の責任も重大です。こうした情勢のなかで、下記の日程で23年度総会と記念講演＝戸塚悦朗氏(※)「韓半島植民地支配の不法性を考えるー2018年韓国大法院判決と2023年日韓首脳会談をめぐって」を開催致します。奮ってご参加下さい。

記

- ▶ 2023年8月31日(木) 民主会館2階
- ▶ 18:00~20:45
- ▶ プログラム概要
 - ・記念講演:80分、質疑 15分(会員以外の方の参加もフリーです。)
 - ・休憩:10分
 - ・総会行事:60分

(※) 戸塚悦朗氏プロフィール (1942年生まれ。弁護士。国連人権NGO代表として人権擁護活動に従事。国際的な舞台で人権問題に関わり続けてきた。当会での講演は2回目です。)

名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟を支援する会
連絡先: 高橋信 ☎052-762-1528

関東大震災から100年 朝鮮人虐殺の真実から、 日本の歴史修正主義を問う 9.1集会

日 2023年9月1日(金) 講師 劉永昇さん
時間 18:30~20:30(予定)
会場 イーブルなごや ホール
地下鉄名城線「栗原院駅」下車 東に徒歩3分
参加費 500円

「風媒社」編集長
1963年 名古屋市生まれ、在日コリアン3世。早稲田大学
経済学系などを経て98年より現職。『<不逞鮮人>とは誰かー関
東大震災下の朝鮮人虐殺を語る』などの著書。



主催
□「日朝教育・文化交流をすすめる愛知の会」
☎:090-8866-4015(竹内)
□「韓国併合」100年東海行動実行委員会
中村区那古野1の44の17 橋田ビル2F
Eメール 31demo1919@gmail.com
□「在日韓国民民主統一連会愛知本部」

張弓福は「続日本紀」では、張宝高になっている。

平安時代の名僧、最澄は天台宗をひらいたが、その弟子の円仁が張弓福の世話で唐で修行した話は余り知られていない。

円仁は師の最澄が学んだ天台宗を目指したが、唐の許可が下りなかった。そこで張弓福のたすけで赤山院にかくまわれ、その後新羅人になり、すまして、旅行許可書を得て、五台山に向かう。

円仁は張弓福へお礼の手紙を出している。

「私はまだ閣下にお目にかかる光栄に浴しておりませんが、私は閣下の偉大なことは、かねがね承っております。

(略) 私は閣下の発願によって、祝福された地域を旅行することができました。(略) 清海鎮 張大使閣下 円仁 状を上る」

円仁は九年三ヶ月後に日本に帰って、天台宗を大きく発展させ、「慈覚大師」とお

り名された。

※ ※ ※

シルクロードは「仏教東漸」の道筋であり、イランすなわちペルシヤ文化の道であった。

ペルシヤ文化は、西域から、敦煌・長安そして新羅にもたらされ、さらに奈良にまで影響をあたえた。

シルクの道は、中国・朝鮮からの、絹の西への伝達の道でもある。その道を、我が高句麗の使臣、新羅の高僧、胡

鮮産の絹が大いに足跡を残した。

陸路のシルクロードを海をこえて、日本にまでつないだ史跡はこれまた歴史の貢献と言える。

玄奘の『大唐西域記』、慧超の『往五天竺国伝』、円仁の『入唐求法巡礼行記』は、東アジアの大旅行記である。そのネットワークに新羅人がいた。

論評

朝鮮学園の 幼保無償化が持つ意味

文 光 喜
愛知朝鮮学園理事長

今年私（二世）の孫（四世）を含め、九名の幼児が朝鮮学校の幼稚園に入園した。父母たちが入園させるきっかけは、園長はじめ保育士の真摯な教育姿勢と教育環境の充実だという。それと裏腹に朝鮮学校の保護者の心配は園費・学費の負担がある。

日本に住む住民が収める「消費税」が財源で、二〇一九年から始まった子ども支援補助制度から朝鮮幼稚園は当初除外された。父母たちの運動が実り、愛知県では二一年度から名古屋市を始め九市が適用されたが、大府市だけは適用されていなかった。学園側と父母は市長に対する要請を行い今年から、適用を受けるようになったという。

日本政府は外国人労働者の増加に伴い、「多文化共

生」政策を二〇〇五年から打ち出し、外国人の子どもたちにも教育無償化や児童手当の拡充を進めてきた。この施策から唯一取り残されたのが、朝鮮学校の子どもたちである。二〇一〇年から実施された無償化制度では、外国人学校から朝鮮高校生だけを対象外にしただけでなく、一部の地方自治体が共振して、朝鮮学校への教育補助金を削減あるいは打ち切るという事態も生じたのである。これは民主党も自公連立政権でもほとんど変わらず、朝鮮との国交問題と朝鮮学校が一条校にならない事情と関連していると思われる。

戦後「民族教育」のはじまり

民族教育は、戦後日本に在住した朝鮮人が帰国を前提に、民族性と言葉の回復のため学校を設置した。当時約二〇万人の在住朝鮮人の就学児童は極端な物資不足と貧困のなかでも教材、教科書、教員問題を解決し、一九四八年には全国的に五三四校五七、二〇四人までになった。①

朝鮮人子弟の義務教育は公立学校で行い、朝鮮人学校に対しては国、地方公共団体が援助を行わないという閣議決定までされた。学校閉鎖の影響は大きく、十万人の子どもたちは否応なく日本学校へ編入させられ、公教育では朝鮮人は、歓迎されざる「異邦人」となったのである。

文部省は子どもたちの親に日本の法令を遵守することを条件として公立学校の入学許可と「誓約書」を書かせ、「違反したときは退学」させると謳い、一方では朝鮮学校を規制弾圧しておきながら義務は負わないと「宣言」した。②

韓国の李承晩政権は無関心で、朴正熙政権でも在日コリアンは日本人化しても良いという「棄民政策」をとり、自国への帰国を拒否したのである。③

九割を占める南出身者の在日朝鮮人は自分の故郷に思いを寄せながら、民族を取り戻す教育に力を入れた。そのひとたちを朝鮮政府は「海外公民」として、「愛国愛族運

動」の路線転換と「内政不干涉」原則を守るように導いたのである。④

金日成主席は教育事業が民族再生運動だとして、教育援助費を送り、その影響で「帰国ブーム」が起きた。翌年には朝鮮大学校が設立され、全国に学校が七六校再建し、学生数は三六、五一六名まで増加した。朝鮮学校の教科書は教育資源を駆使する「移植」もしながら、「ナショナル・アイデンティティ」を育み、脱植民地化と日本の実情に合う教育を自らの力で創造していったのである。⑤

しかし日本政府は文部次官通達として「朝鮮人としての民族性または国民性を涵養することを目的とする朝鮮人学校を各種学校として認可すべきではない」とする通達を出し、公立朝鮮学校の廃止を決めた。朝鮮学校はそれにひるまず、各種学校法人としての認可を取得し、自主学校の地位を確かなものにしていった。

文部省が一九六六年に朝鮮学校を監督する「外国人学

校」法案を七回も国会に上程させ、批准を試みたが、日本の広範な市民、教育界、地方自治体・議会からの反対の声で廃案に持ち込んだ意義は大きかった。文部省通達は事実上死文化され、東京都が一九七〇年、大阪府が七四年、愛知県、神奈川県が七七年から補助金制度が始まり、市区町村からも補助金が支給されるようになったのである。しかし、公立の朝鮮学校は六八年に廃止され、民族学級として残ったが、圧倒的多数の子どもたちは日本学校へと移った。⑥

在日コリアンの子どもが公教育の中でアイデンティティを育む民族教育を行うことは至難の業である。民族学級は「制度保障や学校体制」がない状況で、存在を否定されながら、衰退の一途を辿り現在一二校(大阪一〇校、京都二校)で講師や児童に排外的言動を受け誹謗中傷する事象が発生している。⑦

近年日本社会において、「朝鮮」絶対悪」の構図の中で、朝鮮学校を「奇跡」と称賛し、

「人類史的文化遺産として登録すべき」という意見がある反面、差別されて当然であるかのような蔑視観が根強く残っている。

日本にいる外国人の子どもたちの教育

日本には朝鮮学校以外に二〇〇校ほど外国人学校がある。それは中国人学校、ニューカマーのブラジル人の南米系と欧米系、アジア系の学校があり、もう一つは、特定の国や地域にとらわれないインターナショナル・スクールとよばれる学校群がある。⑧

外国人学校は一八七二年サモンモール修道会が最初で、中国系の大同学校は一八九八年、翌年に中華同文学校が創設され、米軍基地内の「アメリカンスクール」は戦後にできた。⑨

日本政府は一九四六年の日本国憲法第二六条や教育基本法第四条において「教育を受ける権利」と「受けさせる権利」の就学義務の対象を「日本国民」に限定して、在日コ

リアンの子どもを「外国人登録令」で外国人と結論づけた。サンフランシスコ平和条約により「日本国籍から離脱した者」に変わり、五三年「朝鮮人の義務教育諸学校への就学について」の通達で、日本国籍でない者には義務教育を施す必要はないとした。この解釈は六五年「日韓法的地位協定」で在日朝鮮人の公立学校通学は「恩恵」にほかならず、民族的固有性は考慮せずあくまでも日本人と同様に扱う「同化」が前提であるとされた。これは、在日外国人政策にそのまま適用され、現在でも継承されている。九一年の日韓覚書の「就学案内」も「七〇年代の「中国帰国者」や八〇年代のインドシナ難民、九〇年代の日系南米人などニューカマーの児童・生徒にも同じように引き継がれている。

韓国学校は「日本で尊敬される韓国系日本人を作る」基本方針の下で、「多文化共生社会の実現」のための学校づくりに取り組んでいるため、自主校ではなく一条校を

目指している。民団は各種学校の東京韓国学校を除き、白頭学院(建国幼小中学校)、金剛学園(小中学校)、京都国際学園(中学校)の一条校があり、名古屋韓国学校(定時制六一名)は各種学校である。中華学校は「華僑のための学校」として、日本社会に一二〇年長く根付いている各種学校である。華僑はコミュニティの出資によって、華僑・華人社会の維持と発展、言語・伝統文化や民族的自覚をもたせるための民族教育が行っている。統括機関は無く、五校の中華学校は独自の方針に沿って行う。共通点は華僑の精神である「有銭出銭、有力出力(お金のある人はお金を出し、力のある人は力を出す)」の考えで、小学部から中学部(一部高中部)までの九年間は中国語によって教授され、中国語の教科書や日本の教科書を中国語に翻訳しながら教育実践を行ってきた。囲碁棋士の林海峯名誉天元や王貞治ソフトバンク・ホークス前監督も通ったという東京中華学校は〇七年二七八名の児童生徒が中国人としての素養を高めるとともに、日本の大学に進学できる学校である。⑩

中国系ニューカマーは一九八〇年代以降増え続けて、在日コリアンの数を上回り二〇〇〇年代には七六万人を越した。オールドカマー(老華僑)の一世は「中華学校に入るのが当然」で、三世・四世になっても「落地生根」として、移り住んだ土地に根を張り、生活をするのがスタイルとした。それに対してニューカマー(新華僑)は、伝統文化の存続は重視しながらも、国籍を変えたり、状況に応じ柔軟に対応し、民族教育のみを強調するだけではないという。

政府から厚い保護のブラジル人学校

ブラジル人学校は一九九〇年代、共稼ぎ両親の要請で、ブラジル私立校の分校、派遣会社の個人事業者や会社形態の私塾から始まった。外国人学校のなかでは最大の学校数をもつブラジル人学校は二〇一〇年(文科省の調査)生徒数は四七〇〇人、七〇校に減少したが、一四年に五六校中、一五校が認可各種学校、あと四一校は無認可校、ブラジル政府認可校が二二校、あと一九校が認可未取得校であ

る。⑪

二〇〇三年に文科省は学校教育法告示を改正し、一〇年から認可基準のハードルを下げて一二年には一二校が認可されている。内閣府は「日系定住外国人政策に関する行動計画」で更なる支援を強めていることは他の外国人学校とは大きな違いである。

文科省は八九年から本格的にニューカマーの子どもの教育に関して入管法の改正とともに教育支援事業を行っているが、外国人児童生徒の不就学・不登校の大きな改善対策には至っていない。⑫

義務教育年齢にあたる外国人の数は、二〇〇八年末で約一二一、〇〇〇人、『学校基本調査』で子どもは七万人と推定され、公立学校における日本語指導が必要な児童生徒は一・六倍、日本語指導が必要な日本国籍児童生徒は二倍、外国人児童生徒は一・五倍に増えて、その児童生徒数は一六年度に四三、九四七人(外国籍児童生徒三四三三五人、日本国籍児童生徒九六一二人)は過去最多で「世界第四位の隠れ移民大国」⑬の現実がある。

もたちが抱えている課題(言語、適応、学力、進路、不就学、アイデンティティ)のなかでも深刻なのが不就学である。二〇一九年時点で不就学率が一〇%の一九、四七一人とまだ解決には程遠い感がある。そこには制度上の問題の他に当事者たちの問題(学校の対応、経済的貧困、家庭問題・家事手伝い、情報不足)と労働上の問題がある。⑭

過去にもリーマンショックによる不況時に親の失業により学費が払えず、学校に通えない子どもや不登校化から非行に走る子どもなど一万人いたという。「雇用の調整弁」として派遣切りの労働者も多く出たという。移民時代を見据えて、母語を主体に教育を展開する外国人学校をより活性化させていくことが多文化共生にも繋がっていくと思われ、日本ではその壁は非常に厚い。⑮

これからの課題

日本政府は二〇一三、一四、一八年の国連人種差別撤廃委員会、子ども権利委員会の勧告があったにもかかわらず、「拘束力がない」と高をくくり、「拉致問題の進展が

ないこと、朝鮮総聯との密接な関係」として無視してきた。日本は国連の理事国になって国際貢献をしたいと主張しているが、国連の勧告を否定しながら真逆な行為を行っている現実をどのように説明するのだろうか。賢明な措置がとられることを望む。¹⁶

「民族」や「非合理的」な要素が「国民」から切り離される一方で、出入国管理におけるポイント制の導入にみられるように「有用」かどうかという経済合理的な視点で、「国民」の中に織りこまれ、ブラジル人学校に対しては、国と地方の距離は縮まり「共振」しながらニューカマーを包摂しようとしているのである。ただそれは「公益に資さぬ」民族教育やアジア系外国人学校に対しては、大学入学資格認定、無償化を含む教育助成・補助、教員採用、寄付金の免税措置等においては一向に変化の兆しが見られない。「公益」や「国益」ないし「日本人益」だけが優先されているのは旧態依然たるものであり、国内的にも国際的にも通用性を欠くものになっているといえよう。今回幼稚園の「支援事業」は、あくまで

も対象者施設たる基準を満たしているか否かを自治体が判断して手上げ方式で支援ができる仕組みになっている。二年三月時点で各種学校認可を持つ朝鮮幼稚園が所在する一六都府県のうち一五の都府県が支援事業を受託している。いつも制度の支援の外に追いやられ何度も苦汁を飲まされてきた民族教育にとつて、今回国庫補助が初めて朝鮮学校の教育事業に適用された意義は大い。さらに学園当局が地方自治体から幼稚園保護者補助金を確保し、子どもたちのバス通園費を「アイ教育財団」が補助して負担が軽減され、幼保無償化が実現できたことは大変嬉しいことである。しかし、名古屋市の河村市長は二〇二一年度から、学校の移転を理由に名古屋朝鮮初級学校に対する補助金を止めた。学父母の負担がまた増すことになっている。一日も早い解決が求められている。在日朝鮮人の教育問題の解決は必ず閉ざされている日朝間の対話の道を切り開く契機となると思われる。

（二〇二三年七月九日）

【注】

- ① 金徳龍『朝鮮学校の戦後史 1945-1972』社会評論社、2002年、35-65頁。
- ② 江原護『民族学校問題を考える』アジェンダ・プロジェクト、2003年、22頁。
- ③ 『統一日報』2008年1月16日付。
- ④ 宋基燦『「語られないもの」としての朝鮮学校—在日民族教育とアイデンティティ・ポリティックス』2012岩波書店128-129頁。
- ⑤ 吳永鎬『朝鮮学校の教育史 脱植民地への闘争と創造』明石書店、2019年、81頁。
- ⑥ 福田誠治「戦後日本における外国人の子どもの教育と外国人学校問題」福田誠治・末藤美津子編著『世界の外国人学校』東信堂2005年357-394頁。
- ⑦ 金東勲『共生時代の在日コリアン』国際人権30年の道程』2004年東信堂99頁。
- ⑧ 荒牧重人他編著『外国人の子ども白書-権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から』2017年明石書店、273頁。
- ⑨ 川村千鶴子『多文化社会の教育課題—学びの多様性と学習権の保障』明石書店2014年64頁。
- ⑩ 志水宏吉、中島智子、鍛冶致編著『日本の外国人学校』明石書店、2014年、39-41頁。
- ⑪ 森和重「日系人子弟の教育・在日ブラジル人子弟を中心に」河村千鶴子・近藤敦・中本博皓編著『移民政策へのアプローチ-ライフサイクルと多文化共生』明石書店2009年88-91頁。『中日新聞』2006年4月15日付。
- ⑫ 佐藤郡衛『異文化間教育—文化間移動と子どもの教育』明石書店、2010年、132-139頁。
- ⑬ 三浦綾希子「ニューカマー・加速する日本社会の多文化化」額賀美紗子・芝野淳一・三浦綾希子編『移民から教育を考える』ナカニシヤ出版、2019年、33頁。
- ⑭ 小島祥美『「外国人の就学と不就学」社会で「見えない」子どもたち』大阪大学出版会、2016年38-66頁。
- ⑮ J・A・バンクス（平沢安政訳）『多文化教育』サイマル出版会1996年3-27頁、宮島喬・太田晴雄前掲書。
- ⑯ 朝鮮新報2020年9月28日日本語版。

★ごあんない★

邑翠文化フォーラムの
願い

邑翠は、緑に包まれた爽やかな空間の意

朝鮮半島と日本との間には古代から交流が脈々と続いてきたことは明治以前の考古学、歴史の研究によって明らかになって来ています。日本人のDNAに半島から渡来した人々の影響があることも否定できません。

2002年のワールドカップの日韓共催を前に当時の天皇、現在の上皇様が「わが天皇家も古代においては、天皇の夫人に百済王族系の女性が迎えられているなどで、韓国には強いゆかりを感じています。」と述べられた事も記憶に残っています。

21世紀の今、東海地方には多彩な人々が住んでいます。日本人は、もちろん、二つの祖国に別れている在日の人々に日本籍にかえた元在日の人々、そして、増え続けるニューカマーが混在していますが、相互の交流がほとんど無いまま時には反発しあう人たちもいます。

邑翠フォーラムは、こうした現状に一石を投じようと考えています。継続的な講座の開催で古代からの半島と日本との文化的交流の歴史を確認してもらい、受講した人々が夫々の立場を超えて互いを認め合い対話を始めるよう努力するつもりです。

こうした考え方に共感しているのが、すでに25年間、日韓の民間交流の実績を積んできた日韓市民ネットワーク・なごやなので、この団体と協力しながら、講座を継続し、多文化共生に、わずかでも尽力したいと考えています。

講座「朝鮮半島と日本との交流史」

第1回シリーズ

こうして人々は波濤を越えた!!

【講師】西谷 正（九州大学名誉教授）

【会場】名古屋国際センター大ホール

■名古屋駅から東へ徒歩7分
■地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ



アクセス

【参加費】1回1000円（定員120名）学生無料

- ① 5月3日（祝）14:00～
高句麗からの渡来文化～強大国の誇り高く～
- ② 6月11日（日）14:00～
百済からの渡来文化～文化大国の栄光映えて～
- ③ 7月9日（日）14:00～
新羅・加耶からの渡来文化～巨大古墳と技術革新～



④ 8月6日（日）14:00～

倭人も、また海を越えた!

～半島南部に見る倭人の足跡～

お申し込み

WEBでのお申し込み

右記のQRコードからお申込みください⇒



FAXでのお申し込み

下記のフォームにご記入の上、0568-84-8674 までお願いします。

【お問合せ】邑翠文化フォーラム事務局 Park 080-8250-2452

講座「朝鮮半島と日本との交流史」
第1回シリーズ

FAX 0568-84-8674

名前	(フリガナ)	職業	参加回	①・②・③・④
連絡先	※参加回に○をつけてください。			

※電話番号またはメールアドレスをご記入ください。

いま面白い市民運動の情報誌
地元 グループ紙誌
坪坪見

●半田・戦争を記録する
会通信

(No.九三〇二〇二二・七・十
発行〓同会/半田市)
○半田市平和資料室をつくる
会発足!

○「No.十二戦争と平和を考
える会」は大盛況/福岡講演『戦
時歌謡と替え歌』抜粋
○愛高教女性部の半田戦跡見
学/体験証言「洗脳された軍
国少年」

●瀬戸地下軍需工場跡を
保存する会会報

(第一七六号〓二〇二三・七・十
発行〓同会/瀬戸市)

○なかつたことにはさせない
熱い夏

○ピースフエスティバル in
せと第一回戦争体験を語り継
ぐ会『引き揚げのとき、私は
四才/堀千代子』
○戦争体験を語り継ぐ会第3
回「瀬戸市顕霊誌(遺族会発
行)にみる戦没者一七五名
の記録」/記録からみえる戦
争の実相

●追伸

(第十五号 二〇二三・六
発行〓追伸舎/名古屋市中区
大須)

○「エッセイ」みんな違って
いいんだね」ってホントウ?
三嶋 寛
○【歴史雑話】『日本書紀』が
描く「倭国版ハムレット」の
全貌/野原敏雄

●日中友好新聞・愛知県連版

(二〇二三年七月一日 発行
〓日中友好協会愛知県連/名
古屋市千種区)

○七・二三総会記念文化講演
『中国少数民族文学への招待』
講師〓西脇孝夫氏
○【中国ものしりコーナー】
中国で羊のスープだった羊羹
が日本のお菓子になった
○第二五回いつか展 開催さ
れる

●結(ゆい)

(第三三〇二〇二三・七・七
発行〓ユニオンと連帯する市民の
会/名古屋熱田区)

○中部電力新入社員労災認定
裁判/吉田典子
○「改悪入管法」と「名古屋
入管死亡事件」/小野政美
○韓国ワイパー労組遠征団と
ともに/浅野文秀

●草の根

(二〇二三・七 発行〓原水
爆禁止愛知県協議会/名古屋
市東区)

○昨年以上の参加者数!/二
〇二三あいち平和行進/参加
者〓四、五四九名・ペナント〓九六
〇本・折り鶴〓二七〇九五七羽・求め

●なごや市職

(第二三八七号〓二〇二三年七
月十一・一二日合併 発行〓名
古屋市職員労働組合/名古屋
市中区三の丸)

○青年アンケート実施中/若
者の声に寄りそいたい/青年
層が抱えている不安って?/
青年層に向けた新しいとりくみ
○みんなが喜んでくれると
てもやりがいある活動です/
「みなと安・安演劇部」河合
雅弘

●ポラム

○75年史いよいよ発刊!
市民と職員のものちとくらし
を守って歩み/その「がんば
り」はどこから

ほか

(第一四〇号) 二〇二三・七
 ・一五 発行 岐阜朝鮮初級学校の子どもたちを支援するポラムの会 / 岐阜市長良
 ○「教室から」三人の園児でスタートしました 金玲華

○無窮花 (ムゲンファ) 木権ムクゲ) 後藤輝美
 ○梨花美代子さん 松井和子

●愛労連 (第三五九号) 二〇二三・七・十 発行 愛知県労働組合総連合 / 名古屋市熱田区

○公務員賃金・最低賃金の引き上げ、非正規格差是正の実現へ / この夏、全労働者の賃上げを

○「オピニオン」ジェンダー視点を大切に、労働組合も変わらなげや
 ○4年ぶりにしつかり、歩いたあいち平和行進 / 核廃絶への願いを世界大会へ

●平和新聞・愛知版

(二〇二三・七・一五) 編集 愛知県平和委員会 / 名古屋市東区
 ○あいち総がかり行動19集会・デモ / 悪法のデパート岸

田政権はいらない
 ○世界は価値観対立を越え国際協調へ / 猿田佐世さん講演
 ○「平和の声」抑止方論 歴史に学べ

●あま東部

(No. 一七四) 二〇二三・七・二 発行 愛知県あま東部平和委員会 / 海部郡大治町

○「連続市民講座」不断の外交努力こそが持続可能な安全保障 / 大軍拡路線の現情勢 三宅教授
 ○今を戦前にさせない! / 古本屋で見つけた戦争中の暮らしの記録
 ○「あいち平和映画祭反核・命の水をテーマに二四〇人」

お仲間の会報、地域の情報紙を送って!

【送り先】★郵便 464-0833 名古屋市千種区小松町 6-9-1 日朝協会愛知県連合会★ e-mail = y-koide@mse.biglobe.ne.jp



日朝協会

【大阪版】二〇二三・七・十

○ユン政権 異常兆候、労働者はゼネストで対抗
 ○日本人の韓国旅行、前年同月の五〇倍
 ○「かゑ子さんの映画案内」『小説家の映画』(二〇二二年)

【石川版】二〇二三・六

○日朝協会全国総会に参加しました 川本浩平
 ○「シリーズ3」能登・加賀の渡来人 浅井茂人著
 ○日中友好協会・日朝協会合同学習会 / 「軍事的対立から

【埼玉版】二〇二三・五・一

○関東大震災から百年 / いま、あらためて「国家責任」を問う

○姜大興さんの想いを刻み未来に生かす実行委員会を結成
 ○姜大興さんの墓碑の説明プレート の作成に当たって / 賛同金のお願ひ

【群馬版】二〇二三・六・一

○皆さんのご支援と協力により日朝協会第四八回定期全国総会 (於・群馬) は無事しゅりようしました
 ○実を結んだ群馬の団結力 小山時子
 ○百年前の「福田村事件」、千葉野田市が初めて公式に弔意を表明

【表紙】三浦雅子